



WEEKLY REPORT No.1381

<本年度クラブ会長方針>

和をもって輪となり、話をもって和とする

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル  
会長 照井 葉 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F  
幹事 林 順治 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008  
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

人類に奉仕するロータリー

<2016-17年度R.I.テーマ>  
R.I.会長 ジョンF. ジャーム

第1615回例会

青少年奉仕日間

平成29年5月25日(木)

卓話

於 名古屋東急ホテル

出席計算数 47名中38出席

出席率 80・85%

前々回出席率 91・84%

例会プログラム

★吉田隆彦広報委員長

・ロータリーの友5月号掲載報告 / MY ROTARY登録

★吉田隆彦地区大会幹事

・地区ロータリークラブPR訪問 協力をお願い

★大原親睦活動委員長

・最終夜間例会

★卓話 「ジャズのゆつべ」案内

「ロータリーソング」

「大須ロータリーソング」

指揮者 岡村 隆徳

ピアノ伴奏 富板 玲子

社会福祉法人

愛知いのちの電話協会

事務局長 兼田智彦さん

会員組織委員会ゲスト

株式会社佐藤設計 代表取締役

佐藤道太郎さん

ヒッパター

可児RC

次年度会長 藤井 辰巳さん

可児RC

次年度 管理運営副委員長

豊本 英嗣さん

ニコボックス

お世話になります。

可児RC 藤井 辰巳さん

本日よろしくお願ひします。

可児RC 豊本 英嗣さん

兼田先生、本日の卓話よろしくお願ひいたします。

照井 葉

竹村 正人・酒井 修

田崎 雅三・伊藤 正明

兼田さん卓話楽しみにしています!

丹下 富博

昨日、幸運にも照井会長杯優勝できました。

大変ついでです。

神野 邦利

昨日はゴルフ例会お疲れ様でした。

林 順治

地区大会の準備がスタートします。

クラブ会員の協力をお願いします。

尾上 昇

いよいよ6月1日より地区大会のPRに第2760地区全クラブを回っていただきます。

ご協力よろしくお願ひします。

吉田 隆彦

皆さん地区大会開催の協力お願ひします。

鬼頭 茂成

お久しぶりです。

岩崎 征一

ゴルフ例会 準備勝あがりです。

川島 勇基

いました。

神谷さんお世話になりました。娘達が寝れないくらい喜んでいました。

渡辺 観永

昨日のゴルフ部会例会、優勝できました。

三桁のスコアで恐縮です。

春日井和良

ゴルフ部会、ハンディキャップとメンバーに恵まれ、計らずも優勝しました。

大原 敏正

尾上さん、春の新緑の山行素晴らしいかったです。

ありがとうございます。

岡村 隆徳

ヒルウォーキング、鈴鹿、フナ清水新緑が綺麗でした。

前田 隆久

会長挨拶

照井 葉

「やりますか? あげますか?」

皆さんは奥様やお孫さんなどに何かプレゼントをしたかと思つたとき「孫にプレゼントを買ってやりたい。」と言いますか?それとも「プレゼントを買ってあげたい。」と言いますか?

20年ほど前の文化庁の調査では約60%の人が「買ってやりたい」

と言っていました。

最近では約36%に減り「買ってあげたい派」が圧倒的に多くなったという調査結果が出ています。

「買ってあげたい派」を年代別に見ると70代以上は61%、60代は半々、50代からは30%以下になりました。

たった15%になりました。「買ってあげたい。」より「買ってあげたい。」と言つたほうが、優しく聞かせるし、上から目線ではないことを伝えられるという事から使われるようになったようです。

では、「植木に水をやる」「植木に水をあげる」「ペットに餌をやる」「ペットに餌をあげる」「はぐでしようか?」20年前は75%の人が「水をやる」「餌をやる」でしたが、最近では60%に減りました。

30代では「水をあげる」「餌をあげる」が50%以上になり逆転しています。

しかし、「この」あげる」の使い方は耳をわらわらという意見も多いようです。

「あげる」は「与える・やる」を丁寧な言い方として敬語の一種である丁寧語を使うのはおかしいという意見です。

「やる」は語感が嫌われ、「あげる」は優しく聞かせるからという理由もきめて使われるようになった。

文化庁は平成7年度から毎年「国語に関する世論調査」を行っています。

今お話ししたような日本語の変化が数字に表されるの

を

を

を

を

を

を



でデータとしては大変興味深いです。毎回、言葉も時代と共に変化しながら変わっていくのを再確認しますが、「あさましい表現」や「優越感」の言葉を使う傾向が、ますます強くなっていることは、ちょっと気がおそろしいです。

卓話

「この日の電話」

「傾聴・寄り添って聴く」  
社会福祉法人  
愛知いのちの電話協会  
事務局長 兼田智彦さん



1 50年の電話史

1969年ロンドンのイギリス国教会牧師チャド・バーナーがロンドンタイムズに自分の名前と電話番号とともに「あなたのいのちを絶つ前に、私に電話をください」という一行の広告を出しました。これが「サマタンス」(良き隣人の始まり)です。

日本でのいのちの電話の活動はドイツ人宣教師ルツ・ヘットカンフ

らが中心となって、1971年東京で「この日の電話」が創設されました。

この日の電話の使命は「自殺予防」です。昨今わが国では自殺が多々1998年来連続して3万人を越えています。2016年には2万3千人に減ったとはいえ、毎日30人の人が自ら命を絶っています。自殺予防を使命とするこの日の電話の役割は、ますます重要なものになっていきます。

愛知いのちの電話協会は1985年7月1日、全国19番目のいのちの電話として発足しました。現在24時間年中無休で電話相談・インターネット相談を行っています。

2 この日の電話の基本理念

- ① 24時間体制で相談活動を行います。
- ② 相談員は無償の市民ボランティアです。
- ③ 相談員は日々研修し、相談員としての資質を高めます。
- ④ かけ手である利用者・相談員はともに匿名を貫き、相談の秘密は絶対を守ります。
- ⑤ かけ手である利用者・相談員はともに宗教・思想・信条を尊重します。
- ⑥ 相談の限界になった場合は必要に応じて他の社会資源を活用します。

3 傾聴とは

私たちがお互いの「ミニヒアリング」を言語で行います。「ねい」話す「です」。その「へい」には3つの「ねい」があります。

- (一) 聞く：耳で聞く  
案内放送を聞く
- (二) 訊く：訊き出す、詰問
- (三) 聴く：心を聴く、傾聴

この日の電話では、聴くことでお互いの信頼関係ができ、人は安心して悩みや苦しみを話すことができます。傾聴の手が、匿名のボランティアである「ねい」が話しやすくなるのです。いのちの電話相談員は良き隣人として活動しています。

4 話し手の聴き方

まず、話し手に寄り添うことが大切です。相手の話を聴き、話し手がそのような状態になっていることを理解する（心と共感的理解）と言います。しかしその時、話し手の価値観を肯定するわけではありません。また、あまり追求しないように批判しないで聴くことで相手を受け止めることも傾聴の基本です。

(一) 信頼関係のつくり

(印象・雰囲気)

はじめの印象や雰囲気が大切です。そして、話し手との人間関係づくりをします。その時、話し手に対する興味関心・包容力・あた

たかさが必要になります。

(二) 話を聴く：傾聴

① 聴く姿勢を伝える：「あ、はい、お話を聞きます。どうぞお話しください。」

② 重要な点をしっかりと聞き出す：聴き手の受け取った言葉で言い直したり、言い換えて話し手の問題に迫ります。

③ 関心を示し、重要な点に話を回す：話し手が一番話したい事柄に焦点をあて、話を深めます。

④ 終わりの言葉でまとめ、要約します。

(三) 一緒に考える。

話し手と話し合いながら悩みの解決について一緒に考えます。

(四) 結論は必ず本人が決断

問題の解決の結論は必ず本人が決断しなければなりません。そうしないと本人のためになりません。

5 さまざまな人との協力が大切

どんなに頑張っても一人の力ではどうにもならないことが多いことも事実です。いのちの電話も電話相談の限界を知り、様々な機関と協力して孤独で悩み苦しむ人々を支援しています。

◆ 兼田智彦さん

社会福祉法人愛知いのちの電話協会 事務局長。38年間、小中学校で主に障害児教育を担当、20代から

自殺予防 愛知いのちの電話  
相談電話は 052-931-4343  
365日・24時間受付  
http://www.nagoya-inochi.jp  
秘密は必ず守ります / 相談は匿名です  
相談は無料です (通話料は別途必要です)  
インターネット相談を行っています  
いのちの電話インターネット相談

いのちの電話・子供の虐待防止や障害児問題にかかわるボランティアに参加していらっしゃいました。「悩み苦しみ 生きる力を失いかけている人たちに電話を通して心の支えになる。」という「この日の電話」のボランティアとしても多くの経験を積んでいらっしゃいます。本日はその経験から得られた話を聞く力について「傾聴・寄り添って聞く」と題してお話しいただきました。

6月8日(木) 例会の案内

卓話

「自動販売機の将来について」  
富士電機株式会社中部支社  
営業第四部長  
安藤 雄策さん

紹介者：佐々木 功さん

広報委員会

- 吉田 隆彦・杉浦 令淑
- 近藤 明美・伊藤 正明
- \*本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。